

懐かしい旧国鉄急行色

キハ65形式気動車を貸与



JR四国・木下典幸常務（左）からヘッドマークの贈呈（貸与式典にて）

11月23日(日)の深夜、鉄道歴史パーク in S A I J Oに「キハ65形式」気動車がやってきました。クリーム色に赤色を配した旧国鉄急行色の懐かしい姿に、鉄道ファンはもちろん、関係者も感動ひとしおでした。

同日には貸与式典が行われ、車両をJR四国から西条市へ貸与する証として、キハ65形式気動車のヘッドマークが贈呈されました。

展示初日から入館者倍増

展示は1月3日(土)まで

この車両は平成20年10月15日にJR四国管内での営業運転を終了しましたが、JR四国のご好意により、四国鉄道文化館で展示公開することになりました。

展示初日には全国各地の鉄道ファンが訪れるなど、展示開始から1週間の入館者数が2246人と展示前の週のほぼ2倍に当たる人気ぶりです。

キハ65形式気動車の展示は1月3日(土)までです。この機会に、ぜひお越しください。

四国鉄道文化館の入館者が10万人達成！

11月20日(休)、四国鉄道文化館の入館者が10万人を達成しました。

記念すべき10万人目の入館者は、新居浜市にお住まいの二宮哲彦さんと長男の陸くん（1歳）。JR予讃線近くに自宅があるため、日頃から電車に興味を持っていた陸くんを連れて来館されました。

「10万人目の入館者です。おめでとうございます」の声と拍手に迎えられながら入館されると、「テレビや新聞で観たことはありましたが、まさか自分が10万人目になるとは！」と驚かされていました。

「いい記念になりました。ありがとうございます」と、10万人目の認定書と記念品を受け取った二宮さん親子。早速0系新幹線の運転席に座ったり、鉄道模型を眺めたり、親子の休日を楽しんでいました。

四国鉄道文化館は元日から開館しています

四国鉄道文化館・十河信二記念館・観光交流センターは、年末年始も開館（12月31日(休)は休館）しています。ぜひ、お越しください。

- 開館時間 8時～19時 ●休館日 水曜日（観光交流センターは無休）
- 入館料（四国鉄道文化館のみ） 一般：300円 小・中学生：100円
- 問合せ 観光交流センター内 観光振興課 TEL0897-47-3575



10万人目の入館者となった二宮哲彦さんと陸くん